

第4次静岡市男女共同参画行動計画等骨子案 検討状況

基本目標 (第4次男女計画) ※第1回審議会時点	第1回審議会における意見等概要	次期計画における取扱いについて (記載例：①＝基本目標1、(1)＝主な取組1)
グルーピング	<ul style="list-style-type: none"> ・グルーピングは必要でない (R4 審①) ・基本目標毎のつながりを示すものとしてグルーピングがあってもよい (R4 審①) ・目標間の関係性を踏まえ、意図をもって並べる。(R4 審①) 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本目標を3つに分け、それぞれグループ名を「女性活躍のさらなる推進」、「安全安心な暮らしの実現」、「ジェンダー平等のための教育と啓発」とすることを提案する。
8年後の目指す姿 「すべての人が互いの個性を認め合い、多様な生き方の選択ができていく状態」	<ul style="list-style-type: none"> ・「ベストバランス」という表現が分かりにくい (R3 審②、③) ・「ジェンダー」や「男女」など、男女共同参画行動計画であることが分かるキーワードを入れて欲しい (R4 審①) ・「〇〇のまち しずおか」と締めくくるのがよい (R4 審①) 	<ul style="list-style-type: none"> ・「ジェンダー平等に基づきすべての市民が安心して希望する暮らしができる静岡」とすることを提案する。
基本目標1 男女共同参画の視点に立った社会制度・慣行の見直しと人権を尊重する教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・基本目標1は分割した方がよい。(R4 審①) ・個人や地域、企業の意識改革を推進するだけでは、社会が変わっていくには限界がある。制度自体を変えていくために市が働きかけできるような計画としてほしい (R4 審①) ・「男女共同参画の視点にたった」よりも「男女共同参画の実現にむけた」の方がよい。(R4 審①) ・「若年層に対するジェンダー平等教育・・・」について、「人権教育」を併記したい。(R4 審①) 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本目標①を、「男女共同の実現に向けた社会制度・慣行の見直し」と「人権を尊重する教育の充実」に分割する。 ・基本目標の番号を、⑧と⑨へ移動する。 ・⑨(2)「若年層に対するジェンダー平等と人権教育の推進」と表現する。

第4次静岡市男女共同参画行動計画等骨子案 検討状況

基本目標	審議会からの意見等概要	次期計画における取扱いについて
<p>基本目標2 政策・方針決定の場への女性の参画拡大と女性の活躍の実現</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「女性の活躍」という表現について、なぜ女性だけ「活躍」を強いられるのか疑問が残るため、削除してもよいと考える。(R4 審①) ・施策の方向性に「方針決定への女性の参画促進」とあるが、基本目標名と重複するため、より具体的な表現とした方がよい。(R4 審①) ・「登用」という言葉に上から引っ張られるような印象を受けた。女性自ら管理職になりたいと思える雰囲気が出るようにしたい。(R4 審①) ・公的機関に対する取組と企業に対する取組それぞれを区別するのがよい (R4 審①) 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本目標の番号を、①へ移動する。 ・基本目標名を、「政策・方針決定の場への女性の参画拡大」へ変更する。 ・①(3)として、「企業における女性の積極的登用と管理職になりたいと思える環境づくり」に表現を変更する。 ・①(2)として、「市における女性職員の積極的登用」とし、公的機関での取組であることを明確にする。
<p>基本目標3 男性にとっての男女共同参画の実現</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・目標3「男性にとっての男女共同参画の実現」は他の関連する目標の中に溶け込ませるのがよい (R4 審①) ・「男性にとっての男女共同参画の実現」はすべての基本目標の横断的課題である。それを印象付けるためにも、「男性の家事・育児・介護への参画促進」を目標3、4にまたがる取組にするのがよい。(R4 女活推進協議会) ・(2)「男性の地域活動への参画促進」とあるが、自治会活動の役員は、すでにシニアの男性がほとんどを占めているため、「参画促進」という言葉は合わない。女性の意見が反映 	<p>「男性にとっての男女共同参画の推進」を基本目標として掲げるのはやめ、基本目標1、4、5、6に移動統合する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・③-(1)「男性の家事・育児・介護への参画促進」 ⇒基本目標2「女性の職業生活における活躍の実現」、基本目標3「ジェンダー平等の視点にたったワーク・ライフ・バランスを実現する環境整備」につながるため、基本目標2、3にまたがって掲載する。 ・③-(2)「男性の地域活動への参画促進」 ⇒④-(1)「男女共同参画を実現するための地域活動支援と市民活動の促進と連携」

第4次静岡市男女共同参画行動計画等骨子案 検討状況

	<p>されにくいという話を聞くので、「男性の<u>ジェンダー平等視点をもった地域活動への参画</u>」とした方がよい (R4 <u>審①</u>)</p>	<p>・③-(3)「男女共同参画の視点を持った男性の働き方・生き方への支援 ⇒⑨-(1)「男女の人権の尊重に関する啓発及び教育の充実」 ②-(1)「男女共同参画の視点を持つための経営陣・管理職・男性従業員への意識改革の推進」</p>
<p>基本目標4 地域における男女共同参画の実現</p>	<p>・「地域における男女共同参画の推進」では防災について取り上げているが、「ジェンダーに基づく暴力の根絶」などと共に、安全安心につながる取り組みとも言える。 関連する目標順に連番としたい。(R4 <u>審①</u>)</p> <p>・④-(2)「男女共同参画の視点にたった防災対策、災害時対応、復旧復興体制の推進」は「ジェンダー平等に基づく防災対策、…の実現」に言い換えるのはいかがか (R4 <u>審①</u>)</p>	<p>・基本目標の番号④→⑤へ移動する</p> <p>⑤-(2)「<u>ジェンダー平等の実現に向けた防災対策、災害時対応、復旧復興体制の推進</u>」 主な取組として「推進」した結果基本目標の「実現」を達成するという整理で、主な取組では文末を「実現」にしない。他の取組についても同様に考える。</p>
<p>基本目標5 ワーク・ライフ・バランスの実現のための職場や社会の環境づくり</p>	<p>・基本目標名が長いので、「ワーク・ライフ・バランスを実現する環境整備」としてはどうか (R4 <u>審①</u>)</p> <p>・ワーク・ライフ・バランスはジェンダーにとらわれずに実現すべき。<u>(例えば女性が家事を行うという前提のワークライフバランスを実現することになってはいけない)</u> 基本目</p>	<p>・基本目標の番号⑤→③へ移動する</p> <p>・②「ジェンダー平等の視点にたったワークライフバランスを実現する環境整備」 ※ジェンダー平等の視点を理解した上で、というニュアンスを含めたいので、「ジェンダー平等の実現に向</p>

第4次静岡市男女共同参画行動計画等骨子案 検討状況

	<p>標に「ジェンダー平等の視点に立った」を追記するとよい。 (R4 女性活躍協議会)</p> <p>・市民・個人自身に対する取組と、環境整備（企業）に関する取り組みを整理したほうがよい。(R4 審①)</p> <p>・「経営者役員、管理職」等働きかけの対象者を明示することで、重点的に働きかけやすくなる。(R4 審①)</p> <p>・男女共同参画の計画における「ハラスメント防止対策」は基本的に「セクシャル・ハラスメント」を意味し、女性の職業成果における活躍の実現に必要な取組なので、基本目標を⑤⇒⑥に移すのがよい。</p> <p>・現在雇用されている方向けの取り組みだけでなく、働きたいけれど就業できていない人への取り組みが新たに必要(R4 審①)</p>	<p>けた」という表現は用いない。</p> <p>⑤-(1)『仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）』の推進については、基本目標と表現が類似し、推進を図るための取組を他の主な取組で行っているため、削除する。</p> <p>・主な取組の中で、企業⇒個人の順に並び変えた。</p> <p>・②-(1)「男女共同参画の視点を持つための経営者・役員・管理職への意識改革の推進」 ⇒基本目標「男性にとっての男女共同参画の実現」から男性従業員の部分を追記し、「経営者・役員」を「経営陣」としてまとめ、「男女共同参画の視点を持つための経営陣・管理職・男性従業員への意識改革の推進」に名称を変更</p> <p>基本目標②-(2)に配置を変更</p> <p>・④-(3) 貧困など様々な困難を抱える人への支援の中で取り組む。</p> <p>・</p>
--	---	---

第4次静岡市男女共同参画行動計画等骨子案 検討状況

基本目標	審議会からの意見等概要	次期計画における取扱いについて
<p>基本目標6 女性の職業生活における活躍の実現</p>	<p>男性が「家事、育児、介護に参加する」ためには、その男性本人の意志よりむしろ、社会・職場における「働く人（男性に限らず）が家事、育児、介護に参加する」ことに対する理解や肯定が、大変重要である。よって、「家事・育児・介護をしながら働くことへの社会・職場の理解促進」といった要素が、加味されるべき（R4 男女共同参画推進会議幹事会議①）</p> <p>・取組の表現の変更（R4 審①）</p> <p>・企業について、「非正規労働者に向けた正規労働者への転換」を進めてほしいため、行政から働きかけてほしい（R4 審①）</p> <p>育児や介護など人それぞれの理由があり、配偶者の扶養の範囲で非正規という形を選択し就労している女性は多い。それぞれの状況・事情に合わせた取組を行うべき（R4 女性活躍推進協議会）</p> <p>・「女性の起業、再就職やデジタル人材の育成等多様な働き方への支援」は並列しない。（R4 審①）</p>	<p>・基本目標の番号⑥→②へ移動する。</p> <p>③-（1）「男性の家事・育児介護への参画促進」と「職場の理解促進」：③-（2）「男女共同参画の視点を持つための経営陣・管理職・男性従業員への意識改革の推進」をセットで考えられるよう、配置を変更する。</p> <p>・⑥-（1）「雇用における男女均等な機会と公正な待遇確保の推進」→表現を「平等」「公平」から「均等」「公正」に変更する。</p> <p>・「非正規雇用労働者の正規労働者への転換の支援」⇒③-（3）「非正規雇用労働者の雇用条件が安定するための支援」…非正規雇用労働者への働きかけを正規雇用労働者への転換に限定しない。</p> <p>・②-（4）「女性の起業や再就職への支援」</p> <p>③-（2）「多様で柔軟な働き方」に分割して記載</p>

第4次静岡市男女共同参画行動計画等骨子案 検討状況

基本目標	審議会からの意見等概要	次期計画における取扱いについて
<p>基本目標7 生活上様々な困難を抱える人が安心して暮らせる環境の整備</p>	<p>意見なし</p>	
<p>基本目標8 ジェンダーに基づくあらゆる暴力の根絶</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「DV」というワードはどこかに入れるべき (R4 審①) ・(1)ジェンダーに基づく暴力の主たる例がDVなので、そのことがわかる文言にすべき (R4 審①) ・(1)「社会づくり」の意味するところがよくわからない ・(2)「若年層に対する…暴力」なのか「若年層に対する…教育・啓発」なのかわかりづらい (R4 審①) ・(2)単なる「暴力」ではなく、「ジェンダーに基づく暴力」とすべき (R4 審①) ・(3)具体的にどのような取組がされるのかイメージできない (R4 審①) ・(7)に「暴力加害者への暴力克服対策に向け、関係機関との連携強化を図る」という主な取組を追加すべき (R4 審①) 	<ul style="list-style-type: none"> ・⑧-(1)「<u>DVをはじめとしたジェンダーに基づく暴力を生み出さない基盤づくり</u>」に名称を変更 ・⑧-(2)「<u>ジェンダーに基づく暴力根絶のための若年層に対する教育・啓発</u>」に名称を変更 ・⑧-(3)「<u>さまざまな手段で相談できる体制の整備</u>」に名称を変更 ・⑧-(7)「<u>加害者更生支援の充実に向けた関係機関の連携強化</u>」を新設
<p>基本目標9 生涯を通じた健康の増進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・基本目標9：男女共同参画行動計画の基本目標に導入するには広すぎるので、視点や対象を限定すべき (R4 審①) ・(1)性差という言葉がわかりづらい ・(2)「リプロダクティブ・ヘルス/ライツ」がわかりづらい⇔「リプロダクティブ・ヘルス/ライツ」は暴力やパートナーシップ等すべてを網羅する表現なので、理解することが 	<ul style="list-style-type: none"> ・⑨「<u>性と生殖に関する健康の増進と権利の確立</u>」に名称を変更 ・⑨-(1)「性差」を削除 ・⑨-(2)「<u>セクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス/ライツ</u>」に変更

第4次静岡市男女共同参画行動計画等骨子案 検討状況

	<p>第1歩だと思う (R4 審①)</p> <ul style="list-style-type: none">・(2)近年、「セクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス/ライツ」という言い方がメジャーになってきている (R4 女性活躍推進協議会)	
--	---	--